



～笑顔あふれる王五小 夢が広がる王五小～

# 輝け王五!!

令和5年5月31日

北区立王子第五小学校  
校長 大口 恵司  
学校だより 6月号

本校ホームページ▶



## 肯定的な言葉掛け

校長 大口 恵司

「校長先生、あさがおの芽が出たんだよ!」水やりをしている数名の1年生が報告に来ました。手を引かれて行ってみると、かわいらしい双葉が4～5本顔を出していました。きっと、「早く芽を出してね」と毎日声を掛けながら水をやっていたのでしょう。また、生活科や理科、社会科の学習で2年生はミニトマト、3年生はホウセンカや枝豆、4年生はヘチマ・キュウリ、5年生は稲、6年生はジャガイモを育てています。休み時間になると多くの児童が水やりをし、生長の様子を嬉しそうに話してくれます。

掃除の時間が終わる頃、教室へ走って戻る子に、3年生か4年生の子が「歩くよ」と声を掛けていました。すれ違う一瞬の出来事で、振り向きざまに「いい注意だね」と褒めました。果たして本人に届いたかどうか分かりませんが、こんな注意の仕方のできる子がいたことがとても嬉しかったです。何気ない日常の一コマですが、この子は、普段から友達に対して、こうした言葉掛けができていたのでしょうか。ではなぜ、そんな言葉掛けができるようになったのか。それは、その子の周りの大人が常にそういうものの言い方をしているからに違いありません。日々子供と接していると、「そんなことしちやダメ!」「もう、何回言ったら分かるの!」と頭ごなしに叱ってしまうことは誰にでもあると思います。子供の不適切な言動が繰り返されれば、それを厳しく叱ってしまうのは無理もないことです。しかし、何度も同じことを繰り返し注意されては、子供の自己肯定感が育たないばかりか、逆に反発心を抱くことにもなります。中には、「ダメ」という言い方で自分が全否定されたように捉える子もいます。叱る大人にとってもメリットがあるとは思えません。

そこで、否定的な言葉を肯定的な言葉に変えてみます。「走っちゃダメ」ではなく「歩くよ(歩きましょう)」、「席を立てはダメ」ではなく「座りましょう」、「しゃべっちゃダメ」ではなく「静かにしましょう」と肯定的な言葉掛けによって、子供が受け取る印象は随分変わるはずです。もちろん、人を傷つける行為や命に関わるような危険な行為に対しては、してはいけないことを毅然と分かりやすく伝えなければなりません。

今年度の経営方針の一つとして『肯定的な言葉掛け』を掲げています。全校朝会でも子供たちに話し、子供たちだけでなく教職員も肯定的な言葉掛けを心がけています。これからの様々な学習や行事、生活の中で子供たちも大人も、肯定的な言葉を掛け、掛けられることで教育目標にもある『思いやり』を育てていきます。



【百人一首競技かるた全国小中学生選手権大会】

小学5年の部

第3位 M.T (6年)

【北区小学生かるた大会低学年】

青札の部優勝 黄札の部3位

N.T (3年)

日	曜日	行事予定
1	木	朝学習 5時間授業 PTA 定例総会
2	金	朝読書 B6時程 眼科検診
3	土	
4	日	
5	月	全校朝会 6時間授業(4年) 委員会活動 全校集合写真
6	火	朝読書 安全指導 校内オリエンテーリング
7	水	運動朝会 B4時程 交通安全教室(4年)
8	木	朝学習 5時間授業 音楽鑑賞教室(6年) 歯科検診
9	金	朝読書 B4時程 生活キャンペーン終 体力テスト期間終 教育実習終
10	土	
11	日	
12	月	全校朝会 読書週間始 岩井自然体験教室前日健診(5年)
13	火	朝読書 水泳指導始 岩井自然体験教室始(5年)
14	水	児童集会
15	木	朝学習 5時間授業 岩井自然体験教室終(5年) 学力向上を図るための調査(4年)
16	金	朝読書 B6時程
17	土	朝学習 土曜日授業 引き取り訓練
18	日	
19	月	全校朝会 クラブ活動
20	火	朝読書 5時間授業 読み聞かせ会
21	水	音楽朝会
22	木	朝学習 日生劇場(4年)
23	金	朝読書 B6時程 読書週間終
24	土	
25	日	
26	月	全校朝会 B4時程 研究授業
27	火	朝学習
28	水	B4時程
29	木	朝学習 5時間授業
30	金	朝読書 B4時程 セーフティ教室(1・2・5年) 保護者会(1・2・5年)13:30~14:00
7/1	土	朝学習 土曜日授業 セーフティ教室(3・4・6年) セーフティ教室講演会 保護者会(3・4・6年)11:15~11:45

## 【6月の生活指導目標】

「あんぜんにすごそう」